

三菱電機パッケージエアコン別売部品

静風圧部品取付説明書

送風機プリーセット：PAC-CT01SP～PAC-CT08SP
 電動機プリーセット：PAC-CT09MP, PAC-CT10MP
 電 動 機：PAC-CJ64MR
 V ベ ル ト：PAC-CJ49VB～PAC-CJ59VB

WT05753X04

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。



(一般注意)



(一般禁止)



(接触禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般指示)



(アース接続)

- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、本書とともに本体ユニットの取扱説明書・据付工事説明書・保証書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は「第二種電気工事士」の資格のある者が行うこと。

警告

<p>販売店または専門業者が据付工事説明書に従って据付工事を行うこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・感電・火災のおそれあり。 	<p>電流量などに適合した規格品の配線を使用して電源配線工事を行うこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 漏電・発熱・火災のおそれあり。
<p>第二種電気工事士の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って電気工事を行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源回路容量不足や施工不備がある場合、ユニットの故障・感電・発熱・火災のおそれあり。 	<p>端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取付けること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 不備がある場合、ほこり・水などによる感電・発熱・火災のおそれあり。
<p>端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 接続や固定に不備がある場合、断線・発熱・発煙・火災のおそれあり。 	<p>移設・分解・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。改造はしないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 不備がある場合、けが・冷媒漏れ・水漏れ・感電・火災のおそれあり。
	<p>異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 異常のまま運転を続けると、故障や火災・感電のおそれあり。お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。

注意

<p>部品端面や熱交換器のフィン表面を素手で触らないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● けがのおそれあり。 	<p>製品を水・液体などで洗わないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・火災・故障のおそれあり。
<p>パネルやガードを外したまま運転しないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 回転機器に触れると、巻き込まれてけがのおそれあり。 ● 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。 ● 高温部に触れると、火傷のおそれあり。 	<p>濡れた手で電気部品に触れたり、スイッチを操作しないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電のおそれあり。
<p>20kg以上の製品の運搬は、1人でしないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● けがのおそれあり。 	<p>正しい容量のブレーカー（漏電遮断器・手元開閉器<開閉器+B種ヒューズ>・配線用遮断器）を使用すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大きな容量のブレーカーを使用すると、故障・火災のおそれあり。

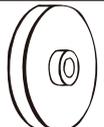
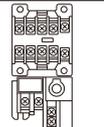
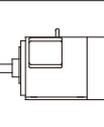
お願い

<p>運転停止後、すぐに電源を切らないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 必ず5分以上待つこと。水漏れ・故障のおそれあり。 	<p>運転を開始する6時間以上前に電源を入れること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障のおそれあり。シーズン中は電源を切らないこと。
---	--

1. 部品

この箱には、この説明書のほかに表1に示す部品が入っていますので、箱外面に表示の部品形名、部品名と表1を照合のうえ、ご確認ください。

表1

部品形名	部品名	プーリー		ベルト		電磁開閉器		電動機		備考
			個数		個数		個数		個数	
PAC-CT01SP	送風機プーリーセット	A90-20	1							
PAC-CT02SP	//	A118-20	1							
PAC-CT03SP	//	A132-20	1	A36,A38(注3)	各1					
PAC-CT04SP	//	A150-20	1	A37,A39(注3)	各1					
PAC-CT05SP	//	A180-20	1							
PAC-CT06SP	//	A224-20	1	A41,A43(注3)	各1					
PAC-CT07SP	//	A250-20	1							
PAC-CT08SP	//	A280-20	1							
PAC-CT09MP	電動機プーリーセット	A可変-24	1			PAK-6JTH(6.5A)	1			標準仕様変更銘板付 (1.5kWモーター用)
PAC-CT10MP	//	A可変-28	1			PAK-6JTH(9A)	1			標準仕様変更銘板付 (2.2kWモーター用)
PAC-CJ64MR	電動機							SF-JR2.2kW-4P	1	
PAC-CJ44VB	Vベルト			A44	1					
PAC-CJ47VB	//			A47	1					
PAC-CJ49VB	//			A49	1					
PAC-CJ50VB	//			A50	1					
PAC-CJ51VB	//			A51	1					
PAC-CJ52VB	//			A52	1					
PAC-CJ53VB	//			A53	1					
PAC-CJ54VB	//			A54	1					
PAC-CJ55VB	//			A55	1					
PAC-CJ56VB	//			A56	1					
PAC-CJ58VB	//			A58	1					
PAC-CJ59VB	//			A59	1					

注1 プーリー仕様 A 150 - 20
A形ベルト1本掛 呼び径 ポス内径

注2 ベルト仕様 A 34
A形ベルト ベルト長さ34インチ

注3 PFFY・PFTK・PFAV・PFT形ではPAC-CT03・04・06SPに付属のベルトは使用できません。
別途技術資料（静風圧部品選定表）を参照のうえ、上記PAC-CJ44・47・49～59VBをお買い求めください。

2. 取付要領

注1. 必ずユニットの電源をOFFにしてから作業してください。

注2. 取付完了後にシャフトとプーリーの未塗装部に防錆剤（推奨品：大日本塗料株式会社 COSMOREX#2000、日新インダストリー株式会社 スーパージंकもしくは ローバル株式会社 エポローバル）を塗布してください。

- 1) 前パネル下、前パネル上（ネジ2本）送風機プーリーを交換するときは、左側サイドパネルのカバー大（ネジ8本）、電動機プーリー交換するときは、カバー小（ネジ6本）を取外してください。
- 2) 電動機・電動機プーリー・送風機プーリーおよびベルトを下記の内容に注意して交換してください。（図1）
- 3) 電動機の取付ボルトは2)項で取外したボルトを流用してください。
- 4) プーリーの止めネジは2)項で取外したネジを流用してください。（締付トルク 13.5±1N・m）
止めネジはすれ防止のためネジロック（現地手配）をネジに塗布してください。（ネジロック：ThreeBond 1322N相当品）
- 5) 制御箱カバー（取付ネジ計3本）を取外し、制御箱内の電磁開閉器を交換してください。この際、リード線締付ネジにゆるみがないよう十分注意し、また制御箱カバーに貼りつけている配線図で配線を確認してください。（図2）
- 6) 電動機プーリーセットに付属している標準仕様変更銘板を定格銘板（ドレンパンまたは左側サイドパネル）の横に貼ってください。

注 PAC-CT01SP～08SPの場合は5）、6)項の作業は必要ありません。
お願い 電動機プーリーセットに付属している電磁開閉器は手動復帰にセットしています。PFAK形室内ユニットに取付ける場合は、自動リセットに設定変更してください。リセット釦（緑）を止まるまで押込めば自動リセットになります。

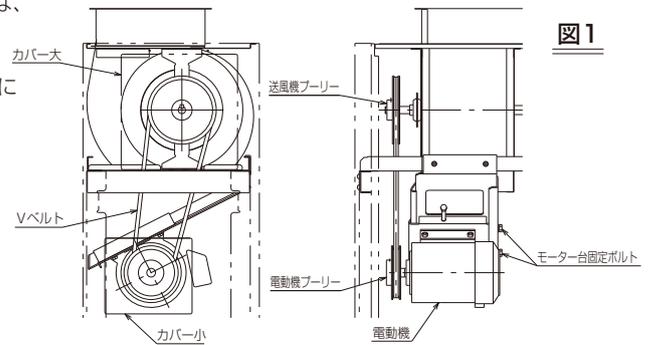


図1

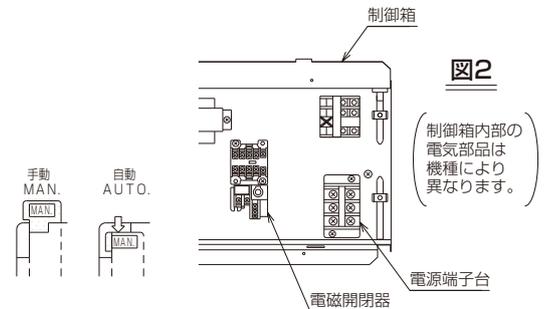
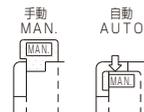


図2



3. 電動機プーリーPCφの調整方法

- 以下の式により電動機プーリーのPCφを求めます。
50Hz地域の場合 電動機プーリーPCφ = 送風機プーリーPCφ × (希望回転数 / 1450)
60Hz地域の場合 電動機プーリーPCφ = 送風機プーリーPCφ × (希望回転数 / 1750)
- プーリー本体とスライドピースを固定している止めネジをゆるめます。
- スライドピースを左側にまわし、プーリー本体との隙間を0mmにしてください。
- 表2にて1)で求めた最も近いPCφにスライドピースのまわし回転数を合わせます。
- 止めネジによりプーリー本体とスライドピースを固定します。
(締付トルク: 13.5 ± 1 N·m)

止めネジはプーリー本体のネジのない部分のV溝に挿入して固定します。止めネジのはずれ防止のためネジロック(現地手配)をネジに塗布してください。
(ネジロック: ThreeBond 1322N相当品)

- 試運転を行いプーリーのゆるみなど問題のないことを確認してください。なお、試運転終了後にスライドピースの止めネジにゆるみがないことを確認してください。

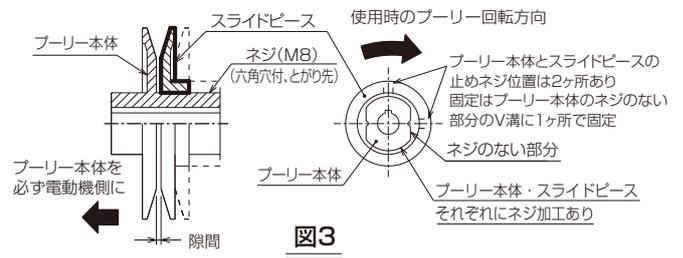


図3

- 注1. 希望回転数が送風機性能線図(当社発行技術資料参照)の使用範囲内であることを確認してください。(使用範囲外では送風機の過電流継電器が作動します。)
- 注2. プーリー本体が必ず電動機側になるように使用してください。] 図3参照
(スライドピースを電動機側にして使用しないでください。)
- 注3. 可変プーリーの調節の行った後は、必ず平行度(芯出し)の調節を行ってください。
[可変プーリーはV溝の隙間が可変するため平行度(芯出し)の調節は図4のように定規等を当てて左右の隙間が同じになるようにしてください。]
- 注4. 表2の隙間は参考値ですので、可変プーリーのPCφはスライドピースのまわし回転数であわせてください。



図4

表2

スライドピースのまわし回転数	0	1/4	1/2	3/4	1	1.1/4	1.1/2	1.3/4	2	2.1/4	2.1/2	2.3/4	3	3.1/4	3.1/2	3.3/4	4	4.1/4	4.1/2	4.3/4
隙間 (mm) ……参考値	(0)	(0.4)	(0.8)	(1.1)	(1.5)	(1.9)	(2.3)	(2.6)	(3.0)	(3.4)	(3.8)	(4.1)	(4.5)	(4.9)	(5.3)	(5.6)	(6.0)	(6.4)	(6.8)	(7.1)
0.75kWモーター用可変プーリーPCφ	100.0	98.8	97.5	96.3	95.1	93.9	92.6	91.4	90.2	89.0	87.7	86.5	85.3	84.1	82.8	81.6	80.4	79.1	77.9	76.7
1.5kWモーター用可変プーリーPCφ	140.0	138.8	137.5	136.3	135.1	133.9	132.6	131.4	130.2	129.0	127.7	126.5	125.3	124.1	122.8	121.6	120.4	119.1	117.9	116.7
2.2kWモーター用可変プーリーPCφ	150.0	148.8	147.5	146.3	145.1	143.9	142.6	141.4	140.2	139.0	137.7	136.5	135.3	134.1	132.8	131.6	130.4	129.1	127.9	126.7

4. 注意事項

- 送風機プーリーと電動機プーリーの平行度は、図5・表3の規格を満足するようにセットしてください。
- ベルトの一本当りの張力は、たわみ量Lの値を下式にて計算し、その時のたわみ荷重Wが表4の範囲内になるようにセットしてください。
 $L = 0.016 \times C$ C: プーリーの軸間距離
- ベルトがプーリーになじんだ後(運転後24~28時間以後)2)項の適正張りに調整するようにしてください。また、新しいベルトの場合は、たわみ荷重(W)の最大値の約1.15倍程度に調整するようにしてください。
- 3)項の初期のび調整の後、2000時間ごとに張り再調整を行ってください。ベルトは初期のび(約1%)を含め、ベルト周長が2%のびた時点が寿命です。(運転時間で約5000時間)

表3

プーリー	平行度	K (分)	備考
鑄鉄製プーリー	10以下	1m当たり3mmのずれに相当	

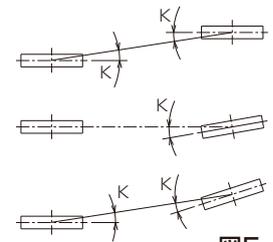


図5

表4

() の値はオールフレッシュ仕様
※ …… 標準プーリー時でのたわみ荷重

たわみ荷重W (N) 50Hz/60Hz

送風機側 プーリー	P125~P167		P200~P265		P250~P335	
	標準モーター	1ランクアップ モーター	標準モーター	1ランクアップ モーター	標準モーター	1ランクアップ モーター
PAC-CT01SP A90-20	10~11/9 (9~11)/(9)	-	-	-	-	-
PAC-CT02SP A118-20	9~10/8~9 (9~10)/(8~9)	13~14/-	13/- (13)/-	18/-	18/- (13)/-	-
PAC-CT03SP A132-20	9~10/8~9 (9~10)/(8~9)	13~14/-	13~14/12 (13~14)/(13)	17~19/-	13~14/- (13~14)/12	17~19/-
PAC-CT04SP A150-20	9~10/8~9 (9~10)/(8~9)	13~15/11~13	13~15/11~13 (13~15)/(13~14)	17~18/15~16	13~15/12~13 (13~15)/(12~13)	17~18/15~16
PAC-CT05SP A180-20	* 9~11/8~10 (9~11)/(8~9)	-/11~13	13~15/11~13 (13~15)/(11~13)	-/15~16	13~14/11~12 (13~15)/(11~13)	-/15~16
PAC-CT06SP A224-20	10/9~10 *(9~11)/(8~10)	-/12	* 13~15/12~13 (13~15)/(12~13)	-	15/- (13~14)/(12~13)	-
PAC-CT07SP A250-20	- -(/10)	-	-/13 -(/13)	-	-/12~13 -(/13)	-
PAC-CT08SP A280-20	-	-	-/13	-	-/13	-
			*(13~15)/(13~14)		*(13~15)/(13~14)	

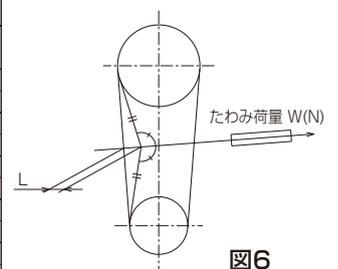


図6

ご不明な点や修理に関しては、お買上げの販売店（工事店・サービス店）か
「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（ユニット付属の別紙）に記載の
連絡先にご相談ください。

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

2022年3月作成
WT05753X04